



ボランティアセンターだより NO. 328

発行／井手町社会福祉協議会・井手町ボランティアセンター 2014.11.20
〒610-0302 京都府綴喜郡井手町井手東前田 23 番地 老人福祉センター玉泉苑内
TEL0774-82-3499 FAX0774-82-3642 E-mail gyokusen@atlas.plala.or.jp
ホームページアドレス <http://www.kyoshakyo.or.jp/ide/>



井手小学校で障害者理解教育実施！

井手小学校 5 年生（43 名）が、11 月 13 日に井手小学校の体育館で「視覚障害者の立場になって普段の道路の危険を知ろう。」という思いで、体験授業（障害者理解教育）を行いました。

教えて下さった講師の方は、田和信夫さんと言う方で、55 歳から目が見えなくなられたそうです。



その方は、目が見えなくても「小学校を建てられたり」「針に糸を通せたり」「白菜を 80 カブ育てられたり」と、色々なことに挑戦されています。

又、目が見えなくなると、初めは、「死んでしまった方がマシではないだろうか」とか、家に引きこもったりしていたが、こんなことしていても意味がないと思い、生活訓練を受けられたそうです。その生活訓練で考え方も変わりました。「何でも挑戦してみる事が大切で、目が見えなくてできないことはない。」と言われました。

アイマスク体験！！

田和さんのお話の次に、小学 5 年生の 43 名が、2 人 1 組となりアイマスク体験を行いました。手引きをする人は、「緊張した」や「道路の危険な所を口に出して言うのは難しい」や「特に段差の上り、下りは教えてあげないと分



からないからたいへんだ」とはなしていません。手引きされた人は、「相手の人のことを信頼することが大切だとわかった」や「普段の道路が目が見えない人にとってどれほど危険なのかが分かった」と話していました。

子育てサロン クリスマス会の準備

中学生の職場体験 2 日目は、子育てサロン クリスマス会の準備をしました。クリスマスツリーに飾りつけをしたり、折紙でリースや雪の結晶やサンタの帽子を作ったりしました。



12月5日に子育て中のお母さん（0歳～保育園に入る前の子供がいらっしゃる方）を対象に子育てサロンのクリスマス会を行います。
お申し込みは11月21日までに井手町社協 82-3499 へ。 お楽しみに！

<編集後記> 初めて原稿を書いて、書き方とかも分かりませんでした。何とか仕上げることができました。精一杯書いたもので読んでいただけたら幸いです。
泉ヶ丘中学校 2 年生 吉川・中谷・松浦

*この紙面は、職場体験で（11月13日・14日の2日間）井手町社協へ来てくれた泉ヶ丘中学校の生徒3名が、取材から原稿作成まで手掛けたものです。

